

財務諸表に対する注記

2018年12月31日

財務諸表に対する注記については、以下の表示による。

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はございません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

(ア) 建物

償却期間の10年は過ぎており、2012年より5年間は均等にて償却。

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3. 会計方針の変更

特になし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
なし				
特定資産				
大山賞特定資産	1,023,128	15,046	0	1,023,128
事業特定資産	3,596,670	15,345	0	3,596,670
合計	4,619,798	30,391	0	4,619,798

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
なし				
特定資産				
大山賞特定資産	1,023,128	0	15,046	0
事業特定資産	3,596,670	0	15,345	0
合 計	4,619,798	0	30,391	4,619,798

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得額、原価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	(うち当年度償却額)	当期末残高
建 物	3,459,378	3,459,377	0	1
合 計	3,459,378	3,459,377	0	1

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 助成・補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

助成・補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである。

(単位：円)

助成・補助金の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
将棋大会助成金	天童市	0	2,000,000	2,000,000	0	
	天童温泉共同組合	0	50,000	50,000	0	
	天童市商工会議所	0	200,000	200,000	0	
合 計		0	2,250,000	2,250,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

全ての取引において、関連当事者に便宜を図る取引は一切なく、取引条件が一般の取引と同様であると判断いたします。

15. キャッシュ・フローにおける資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現 金

手許現金、普通預金、定期預金

(2) 現金同等物

該当なし

(3) 非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

該当なし

以 上